

研究協力をお願い

昭和医科大学では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

小径腎癌に対するラジオ波焼灼療法の治療効果

1. 研究の対象および研究対象期間

2023 年 7 月 1 日から 2027 年 7 月 31 日までに昭和医科大学江東豊洲病院泌尿器科で小径腎癌のラジオ波焼灼療法を行った患者さん。

2. 研究目的・方法

小径腎癌に対してラジオ波焼灼療法を施行した患者さんの合併症の種類や発生頻度、腫瘍残存の有無、治療後の予後、再発率などを診療録より調査し、安全性や治療の効果を調査します。

3. 研究期間

昭和医科大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2028 年 12 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者さんの年齢、腫瘍の左右、腫瘍のサイズ、併存疾患、合併症、治療前後で腎機能の推移、治療後の予後について調査します。患者さんの性別（男性/女性）、年齢、RFA を行った理由、腫瘍の位置、腫瘍サイズ（mm）、腫瘍の形態（外方突出/内方突出の有無、集合管または静脈洞への近さ、極性線に対する位置、R. E. N. A. L スコア）、CT での画像所見、病理学的所見、RFA を思考した際の方法（CT ガイド下/超音波ガイド下）、術後合併症、術前と術後の腎機能、入院期間（日）、追跡期間（ヶ月）、残存腫瘍の有無、再発の有無、術後の生存期間を調査します。

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者 研究機関名 昭和医科大学江東豊洲病院泌尿器科 氏名 野口哲央

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和医科大学江東豊洲病院 泌尿器科 氏名：野口哲央

住所：東京都江東区豊洲 5-1-38 電話番号：03-6204-6071